

子どもの勉強 喫茶店で

NPO「寺子屋」大学生らサポート



「コメダ珈琲店 横浜江田店」
で勉強する岡田さん（左）

横浜市青葉区の「コメダ珈琲店 横浜江田店」で、子どもたちの学習支援活動が始まった。全国の喫茶店やカフェと協力して活動を展開するNPO法人「Café de 寺子屋」（静岡県藤枝市）の大学生らが奔走している。

「寺子屋」の活動は、喫茶店で勉強する居心地の良さを感じてほしいと、2018年にスタート。これまでに山梨をはじめ、福島、静岡の個人営業店など11か所、子どもたちをサポートしている。

昨年12月に活動を知ったコメダ珈琲店が連携を呼びかけて、今年3月から東京都の浮間公園店、横浜江田店で新たに始まった。

今月21日には横浜江田店の貸し切りスペースで、小学2～6年の児童3人が、学生からアドバイスをもらいながら宿題に向き合っていた。同区の小学4年岡田奈々さん（9）は算数や社会の問題に挑戦し、「ヒントをもらって自分で解けるのが楽しい」と笑顔を見せていた。

コメダ珈琲店の担当者は

「くつろぎを提供している
ので、勉強しながらも居心地の良さを感じてほしい」と語る。同法人理事で東京大大学院の大石紗矢香さん（24）は「寺子屋を通して問題解決能力を身につけてほしい。全国につくることが目標」と話している。

横浜江田店は毎週木曜午後5時～7時、小学1年～高校3年生が対象。参加無料、ホームページから予約する。問い合わせは同法人（090・4113・1989）へ。